

マークシート方式導入に関する想定問答集（受検生向け）

問 マークシートって難しくないですか？
答 マークシート方式による解答方法は、全国学力・学習状況調査や、英検（４級・５級）、漢検（３級・４級）などでも採用されているため、一度は目にしたことがある方法です。決して特別な技術が必要な試験ではありません。
問 解答方法がマークシート方式に変更されることに伴い、問題の難易度も変更になりますか？
答 マークシート方式だからといって、前年度までの問題と比較して難易度が大きく変わることはありません。中学校までの学習内容に応じた試験問題です。
問 マークシート方式を導入することで試験時間の延長や実施教科に変更はありますか？
答 特に試験時間や実施教科の変更はありません。
問 HBの黒鉛筆を持参することが求められていますが、何本必要ですか？
答 小型の鉛筆削りを持参することができます。試験と試験の間などに鉛筆を削り直すこともできますが、予備も含めて複数本を持参してください。
問 HBの鉛筆以外の筆記用具を使用しても大丈夫ですか？
答 HやFの鉛筆だと、薄くなってしまったり、消した跡にくぼみが残ってしまう場合があります。またBの鉛筆だと、消しゴムで消しても薄く残ってしまったり、手などでこすれてしまう可能性があります。 シャープペンシルは、解答が正しく読み取ることができない場合がありますのでHBの黒鉛筆を使用してください。
問 消しゴムや鉛筆はマークシート専用でなければダメですか？
答 特に消しゴムや鉛筆がマークシート専用である必要はありません。使い慣れたものを用意してください。
問 鉛筆削りを持参することはできますか？また、鉛筆を削るための小刀（カッターナイフ、 ^{ひごのかみ} 肥後守等）はどうですか？
答 小型の鉛筆削りを持参することは、問題ありません。小刀を持参することは、危険ですので控えてください。
問 願書についてもOCR用紙やWEBによる出願に変更されるのですか？
答 入学願書については、調査書を在籍する中学校の先生方が記載する必要があり、OCR用紙やWEBによる出願は想定していません。従来どおりの用紙ですので、詳しくは志望する高専の募集要項で確認してください。
問 事前にマークシート方式の解答用紙（サンプル）を見ることはできますか？
答 高専機構のホームページに、過去問題をマークシート方式の解答方法に変更した場合のサンプルを掲載する予定です。そちらからイメージを確認してください。